



- (2)全国大会共通セッションの設置と情報公開(CS12, 投稿 14 編, 高専, 大学, コンサル, ゼネコン)
- (3)土木学会教育論文集への BOK を含む ED 調査結果の投稿
- (4)大学調査 WG1, 高専調査 WG2 による高等教育機関への ED 教育のアンケートの実施
- (5)産業界調査 WG3 による産業界での ED 教育の実態調査の実施
- (6)ホームページの立ち上げと情報公開(議事録公開, 資料情報は今後小委員会審議した後に公開)

#### 4) 今後の活動予定

- (1)高等専門学校, 大学における ED 教育のアンケート調査の結果の取りまとめ

##### ① 1 アンケート調査のねらい

全国の大学・高専で ED 教育と明記されているか否かに関わらず, 様々な形式で ED 教育が実施されている. これまでに行われた報告の多くは, 事例紹介としてケーススタディに留まる場所が多く, 現場における ED 教育の全体像が必ずしも把握されていない. そのため, 個別に実施されている ED 教育の全体的な位置付けが不明確であり, 目的や方法論を見直す際の基準, 対比情報が十分に得られていないのが現状であると考えられる. すなわち, 今後の大学・高専における ED 教育の拡充のためには, 現状の ED 教育を体系的に整理し, ED 教育の全体像を可視化することが求められている.

ED 教育をその目的・方法等によって分類し, 全国の大学・高専において実施されている ED 教育の全体像を明らかにする. そのことより, 個々の ED 教育の全体における位置付けを明確にし, 各教育機関による ED 教育の改善や強化に必要な基準および対比情報を提供する.

##### ② 大学と高専における ED 教育のアンケート調査の概要

全国の大学(112 校)と高専にアンケート調査を依頼し, ED 教育の分類・体系化を図る. 大学調査アンケート内容の概要は以下のとおり.

- ・講義概要および実施状況
- ・受講に必要な予備情報と到達目標
- ・達成目標および教育方法

#### (2)産業界における ED 教育の実態調査委

① 産業界が求めている ED 能力を分析し, これまでにコンサルタント委員会が整理した「ED 能力」やマネジメント力との関係を明らかにする.

②コンサルタント委員会が作成した「教材」2 件の「解説書 (ガイドブック)」を作成する.

(3)ED 教育の副読本(ED 教育の事例と題材)の精査と教材としての利用法の検討

(4)ASCE(BOK)における将来の ED 教育のあり方の検討と整理

(5)2009 年度 8~10 月 シンポジウムの開催

シンポジウム「高等教育機関と産業界における技術者教育とエンジニアリングデザイン教育(案)」

○現状の ED 教育に係わる高等教育機関(大学, 高等専門学校)の事例紹介

- ・大学・高等専門学校のアンケート調査結果と幾つかの事例紹介など

○産業界(企業内)における技術者教育と ED 教育の事例紹介

- ・産業界調査結果の報告と幾つかの事例紹介

○ED 教育の今後についてのパネルディスカッション